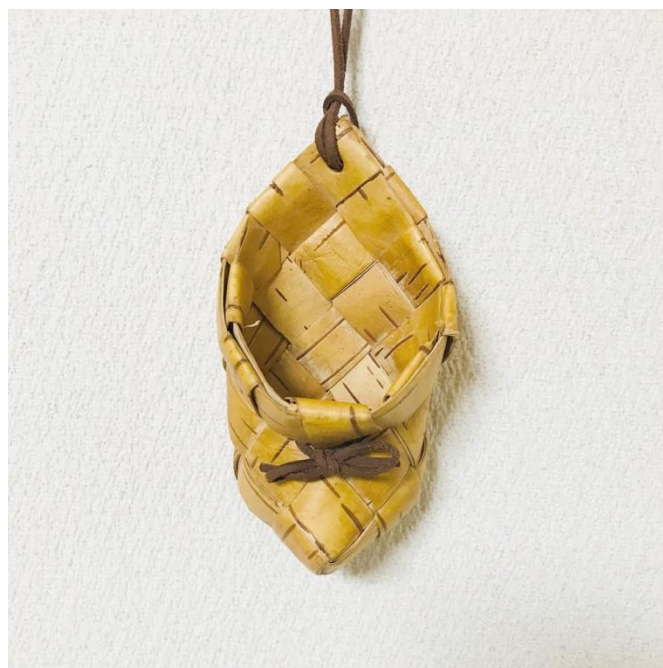


白樺樹皮クラフトにおいて「靴型」はなくてはならないデザインアイテムの一つ。インテリア、アクセサリーやクリスマスオーナメントなど登場回数が幅広いので、ぜひ学んでおきたい作品といえます。手のひらにちょこんとあるサイズで掛け花入れや、玄関先でカギ入れやハンコ入れにピッタリです。本品は「スリッパ型」ですが、「シューズ」や「ブーツ」も作り方は途中まで一緒ですから最初にマスターしておきましょう。一般ワークショップでは「初級5コース」にあたります。



【完成サイズ】: 約 145×75×H60mm
 【面取り作業】: 必須
 【なめし作業】: 必須
 【制作時間】: 約 2～3 時間
 【動画視聴】: あり

【スペック】

ベルト (W20×L500mm×3 本、W20×L400mm×6 本、W20×L300mm×1 本)
 予備ベルト
 革ひも (500mm) × 1 本
 レシピ (本紙)

【必要な工具】

＜必須工具＞

ラスタ 木製ピンチ ハサミ 定規 鉛筆
 なめし道具 (オリーブオイル、タオル、小皿) 穴あけパンチ

＜状況により必要となる工具＞

カッター 輪ゴム
 ボンド (セメダイン社スーパーXゴールド(XG) <推奨>)

【動画視聴方法】

YouTube を視聴できる最新のブラウザ、オペレーティング システム、良好なインターネット接続が必要です。PC 操作方法や動画操作手順はサポート外ですので、お身内やご友人などお分かりになる方にお聞きください。
 ※最新バージョンの Google Chrome、Firefox、MS Edge、Safari、Opera
 ※500 Kbps 以上のインターネット接続システム要件



タブレットやノート PC などの環境で閲覧いただくのが一番おすすめですが、それほど古くない普通のスマホ(らくらくフォンなど制限のあるものは除く)をお持ちであればほとんど問題ないと思われます。ただ画面が小さいのでわかりにくい箇所もあるかもしれません。
 ※動画 URL を一般に公開することを固く禁じます。
 ※休会・退会された場合は、視聴することができなくなります。

【制作前に一読ください】

- 本紙を参照しつつ、**動画解説に主軸を置いて進めていきます。**
 また、講座修了者を対象としているので、基本的な工程は解説を省略していることがあります。
- 制作前には、「**スペック**」や「**必要な工具**」が揃っているか確認ください。
- 本作品は、「**かご型**」に属します。
 以下に大別される手順にしたがって作業を進め、完成を目指しましょう！
「井桁状に並べる ⇒ 編み上げる ⇒ フチで折り返す ⇒ 始末する」

1. 井桁状に並べる

1-1. 外皮側(赤印)を裏側にし、ベルトの長さに注意しながら、図①のように「A」から井桁状にベルトを並べ足し、すき間を寄せます。

2. 編み上げる

2-1. つま先となる「A」から右に数えて3番目「3」のベルトを内皮が内側向きになるよう90度に立ち上げて、「2→1→6→7」のベルトへ井桁状に編み進めます。

2-2. 編み進めた「3」のベルトの先端を「A」から左に数えて3番目「8」のベルトの裏側に通して形を整え、すき間を寄せます。
※「3」と「8」は一直線状に重なり合うことになる。

2-3. 「1」と「6」のベルトを交差させて、「甲」を作り、すき間を寄せます。

2-4. 甲を作った2本のベルトを2-2.と同じ要領で、「1」の先端を「9」の裏側に、「6」の先端を「4」裏側に通して形を整え、すき間を寄せます。

2-5. 「5」と「10」のベルトが一直線状になるように重ね合わせ、円状にシューズのフチを形作ります。

3. フチで折り返す

3-1. 「11」と「12」のベルトの交差点で、外側に折り重ね、2-5. で作ったフチに巻き付け、内皮に置き換えます。

3-2. フチから数えて2マス目にすき間があるベルトを1マスだけ折り返して差し込み、同じ作業を1周行います。

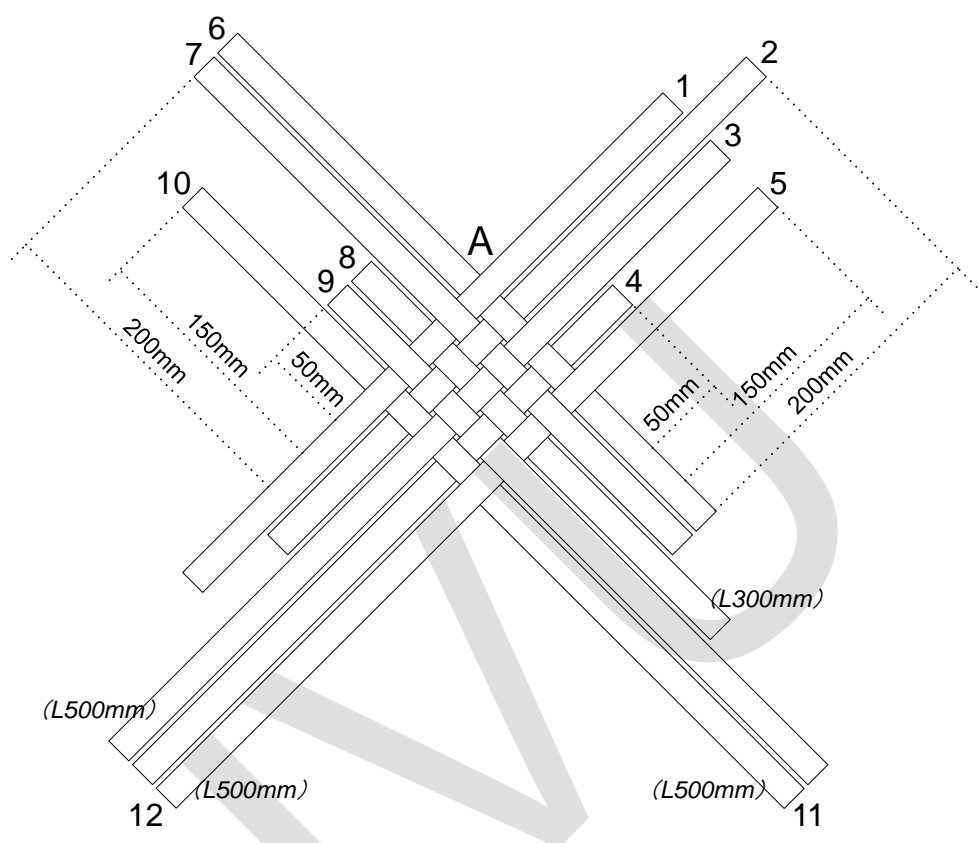
3-3. 未処理の残り半分のベルトを1本ずつフチで折り返し、2マスまで差し進めます。

4. 始末する

4-1. 動画解説の通り、底部に向けてベルトを順番に差し進めていきます。
※ベルトの長さが足りない部分は予備ベルトで外皮面が隠れるように足します。

4-2. シューズの裏で出会ったベルトをすべて始末します。

4-3. 最後に、お好みでシューズ正面とかかと部分に穴あけパンチで穴を開け、革ヒモを通して完成!



図①